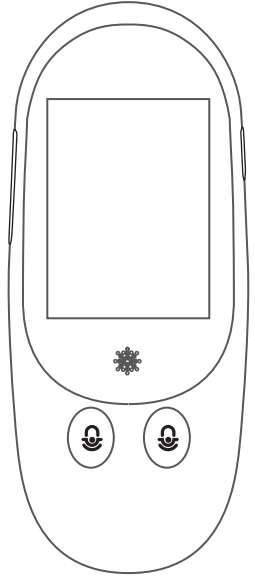


音声翻訳機

AB-F1

安全上のご注意



ABOX

アボックスジャパン株式会社

2

各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

指示を守る

ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本端末の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

指示を守る

内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。

指示を守る

ペットなどが本端末に噛みつかないようにご注意ください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示を守る

医療機関などでは、以下を守ってください。本端末の電波により医用電気機器に影響を及ぼすおそれがあります。

手術室・集中治療室（ICU）・冠動脈疾患監視病室（CCU）には、本端末を持ち込まないでください。病棟内では、本端末の電源を切ってください。ロビーなど、携帯電話などの電子機器の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本端末の電源を切ってください。医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

禁止

注意

ディスプレイを破損し、内部の物質などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本端末は、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。

禁止

内蔵電池内部の物質などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

3

■ 本体、充電用機器共通

警告

高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

電子レンジ、IH 調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高压容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。

また、砂などが付着した手で触れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。

また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

本端末に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。

特に衣類のポケットに入れた状態で座ったり、ぶついたり、物に挟んだりしないでください。

電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ご注意ください例

・スポンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする

・上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む

・ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける

禁止

金属製のアクセサリなどをご使用になる場合は、充電の際に Micro USB 接続端子やコンセントに触れないように十分ご注意ください。

感電、発火、傷害、故障の原因となります。

禁止

本端末の内蔵電池を取り外そうとしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

4

■ 本体について

警告

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示を守る

分解禁止

分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

めれ禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

めれ禁止

充電用機器の充電端子や Micro USB 接続端子、Micro USB ケーブルのプラグに水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

充電用機器の充電端子や Micro USB 接続端子、Micro USB ケーブルのプラグに導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほごりが内部に入ったりしないようにしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。

火災、やけどなどの原因となります。

禁止

Micro USB 接続端子に手や指など体の一部が触れないようにしてください。

感電、傷害、故障の原因となります。

禁止

落下などによって破損し、本端末の内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。

感電したり、破損部だけがをしたりすることがあります。

禁止

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作はしないでください。

安全性を損ない、事故の原因となります。

指示を守る

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示を守る

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本端末の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。

引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

5

■ 本体について

警告

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示を守る

分解禁止

分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

めれ禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

めれ禁止

充電用機器の充電端子や Micro USB 接続端子、Micro USB ケーブルのプラグに水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

充電用機器の充電端子や Micro USB 接続端子、Micro USB ケーブルのプラグに導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほごりが内部に入ったりしないようにしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。

火災、やけどなどの原因となります。

禁止

Micro USB 接続端子に手や指など体の一部が触れないようにしてください。

感電、傷害、故障の原因となります。

指示を守る

落下などによって破損し、本端末の内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。

感電したり、破損部だけがをしたりすることがあります。

禁止

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作はしないでください。

安全性を損ない、事故の原因となります。

指示を守る

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示を守る

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本端末の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。

引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

6

■ 充電用機器について

警告

充電用機器のご使用にあたっては、お使いの充電用機器の取扱説明書をご確認ください

警告

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

7

■ 充電用機器について

警告

充電用機器のご使用にあたっては、お使いの充電用機器の取扱説明書をご確認ください

警告

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

8

■ 充電用機器について

警告

充電用機器のご使用にあたっては、お使いの充電用機器の取扱説明書をご確認ください

警告

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

9

■ 充電用機器について

警告

充電用機器のご使用にあたっては、お使いの充電用機器の取扱説明書をご確認ください

警告

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

10

■ 充電用機器について

警告

充電用機器のご使用にあたっては、お使いの充電用機器の取扱説明書をご確認ください

警告

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

11

■ 充電用機器について

警告

充電用機器のご使用にあたっては、お使いの充電用機器の取扱説明書をご確認ください

警告

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示を守る

本端末内部の物質などが目や口の中に入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

本端末内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

指示を守る

ディスプレイ内部の物質などが目や口の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

ディスプレイ内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。

レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示を守る

航空機へのご搭乗にあたり、本端末の電源を切ってください。

電波により航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

指示を守る

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本端末の電源を切ってください。電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

指示を守る

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認ください。

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

指示を守る

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本端末の電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意ください例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、

指示を守る

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

注意

破損したまま使用しないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。

落下して、けがなどの原因となります。

禁止

湿気やほごりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。

禁止

子供が使用する場合は、保護者取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。

けがなどの原因となります。

禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。

禁止

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。

故障、内部データの消失の原因となります。

指示を守る

本端末を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。

また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。

継続しての使用や充電中は、本端末の温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

指示を守る

Micro USB 接続端子に外部機器などをお使いになるときは、端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。

また、正しい方向で抜き差ししてください。

破損、故障の原因となります。

■ 本体について

警告

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示を守る

本端末に Micro USB ケーブルを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

指示を守る

充電用機器の充電端子や Micro USB ケーブルのプラグが曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。

また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

充電用機器の充電端子や Micro USB ケーブルのプラグのショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

指示を守る

皮膚に異状を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。

お客様の体質、体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などを生じる場合があります。

指示を守る

使用しない場合は、Micro USB ケーブルを充電用機器から抜いてください。

Micro USB ケーブルを接続したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、直ちに Micro USB ケーブルを充電用機器から抜いてください。

付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

お手入れの際は、Micro USB ケーブルを本端末と充電用機器から抜いて行ってください。

抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

■ 充電用機器について

警告

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示を守る

医療機関内における本端末の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

12

■ 充電用機器について

警告

充電用機器のご使用にあたっては、お使いの充電用機器の取扱説明書をご確認ください

警告

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

13

■ 充電用機器について

警告

充電用機器のご使用にあたっては、お使いの充電用機器の取扱説明書をご確認ください

警告

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

14

■ 充電用機器について

警告

充電用機器のご使用にあたっては、お使いの充電用機器の取扱説明書をご確認ください

警告

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指示を守る

端子についたほごりは、拭き取ってください。

ほごりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。